

## 令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	納税貯蓄組合連合会補助金		
担当所属	収税課	連絡先	092-332-2067

## 【事務事業基本情報】

区分	②奨励・支援的事業補助		
該当規等	なし		
基本目標	基本目標6__経営感覚を持った持続可能なまちづくり		
	政策	政策1__行財政改革の推進	
	施策	施策③__自主財源を確保する	
補助期間	令和2年度	まで	

## 【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
<p>【目的】 連合会が行う、中学生の「税についての作文」募集事業について、租税教育の一環としてその育成指導を補助し、次世代を担う子どもたちの納税意識が高まることを期待する。また、会員の納税意識啓発のための会報紙発行にも補助し、納税者の納税意識向上を期待する。</p> <p>【対象事業】 納税意識啓発事業（税の作文、会報紙発行）</p> <p>【対象者】 西福岡税務署管内納税貯蓄組合連合会</p>	<p>① 応募者数/学年者数（単年度）</p>

## 【改革案】

今後の実施方向性	現状維持
----------	------

## 【指標の推移】

成果指標	①	単位	H31年度実績	目標値
		%	93.3	90.0

## 【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	33,000	33,000

## 【環境変化等】

<p><b>開始時の周辺環境・課題</b> 納税貯蓄組合連合会は、納税貯蓄組合法（昭和26年法第145号）に基づき、福岡県内では、各税務署管内に設置された。</p>
<p><b>現状の周辺環境・課題</b> 全国の納税貯蓄組合で「税についての作文」を中学生に依頼して優秀な作文を表彰し、税に関する啓発事業を行っている。また、県内の各納税貯蓄組合では会員に対して税に係る研修を行うと共に、「納貯だより」を発行して納税意識の向上等を図っている。</p>
<p><b>今後の予想される周辺環境・課題</b> 納税意識向上は常に求められる事業であり、その事業を行っている団体として納税貯蓄組合は優秀な組織であるが、納税貯蓄組合が現状の活動を継続できるかどうか今後の課題と想定される。</p>
<p><b>市民及び議会等の意向・ニーズの変化等</b> 糸島市においては、毎年、議長賞を設置し、市内の中学生の「税についての作文」を独自に表彰しており、議会からは本活動について一定の理解を得ている。</p>